

関係者各位

独立行政法人国立病院機構
三重病院 院長 谷口 清州

令和4年度医療的ケア児・者コーディネーター養成研修のご案内について

平素より当院の医療・障がい福祉事業におきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医療的ケアを要する障がい児・者及びそのご家族が、住み慣れた地域で安心して生活するために、とぎれのない関係機関との連携と、地域の支援システム体制が必要となってきました。

当院は、三重県からの委託を受け、医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児・者に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として下記のとおり研修を開催させていただくことといたしましたので、ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

また、この研修は「障害者総合支援法に基づく計画相談支援給付費」及び「児童福祉法に基づく障害児相談支援給付費」における「要医療児者支援体制加算」の算定要件に定められた「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」に該当します。

記

日時： 1日目：令和4年 7月23日（土） 9：30～17：10
2日目：令和4年 8月26日（金） 9：30～15：00
3日目：令和4年 8月27日（土） 8：30～17：15
4日目：令和4年 9月 2日（金） 8：45～17：00
5日目：令和4年 9月 3日（土） 8：45～17：10

※この研修は5日間すべての受講が必要です。

対象： 相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

定員： **35名**（応募者多数の場合は、三重県内に所在する相談支援事業所等に勤務する相談支援専門員を優先させていただきます）

参加費： 無料

会場： 三重病院中央棟2階大会議室

内 容： 別添 実施要領、研修カリキュラムのとおり

運 営： 独立行政法人国立病院機構三重病院（三重県から委託）

その他： 申込期限は令和4年7月11日(月)とさせていただきます。

後日、受講決定通知にて通知いたします。

※一事業所等から複数の方がお申込みをされる場合は、各事業所等で優先順位を設定し、受講申込書に優先順位を記載してください。

令和4年度 医療的ケア児・者コーディネーター養成研修 実施要領

1 目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児者等（以下「医療的ケア児等」という）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として実施します。

2 実施主体

三重県

3 受託

独立行政法人国立病院機構三重病院

4 研修期日・会場

日程	期日	内容	会場
第1日目	令和4年 7月23日（土）	講義	三重病院 中央棟2階 大会議室
第2日目	令和4年 8月26日（金）	講義	三重病院 中央棟2階 大会議室
第3日目	令和4年 8月27日（土）	講義	三重病院 中央棟2階 大会議室
第4日目	令和4年 9月 2日（金）	演習	三重病院 中央棟2階 大会議室
第5日目	令和4年 9月 3日（土）	演習	三重病院 中央棟2階 大会議室

*第1目～第5日目までの5日間

5 受講対象者

相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

6 定員

35名

7 申込期限

令和4年7月11日（月）

8 研修内容

別紙カリキュラムのとおり

9 受講申込み

受講希望者は、受講申込書（別紙1）を令和4年7月11日（月）までに下記メールへ提出してください。

申込先 315-kanrika@mail.hosp.go.jp

受講者の選考は、先着順で決定し、受講希望者が多数の場合、施設で複数参加の場合は、優先順位1名の方を選出いたします。そのため、受講申込書の「施設で複数参加の場合記載」の欄を必ず該当する優先を○で囲み回答してください。

受講の可否は7月15日（金）までにメールまたはFAXで送付いたします。

10 研修についての注意事項

修了証の発行は、5日間全てに出席された方のみ発行いたします。一部を欠席されたり、開始時間に15分以上遅れた場合は、出席とされないため遅刻のないようお願いいたします。

11 受講料

無料

12 お問い合わせ先

三重県子ども・福祉部 障がい福祉課 地域生活支援班 山本 TEL:059-224-2215

受講申込については 三重病院 管理課 糸井 TEL:059-232-2531

令和4年度 医療的ケア児・者コーディネーター養成研修カリキュラム

<目標>

1. 医療的ケアを必要とする障がい児・者の福祉、多職種連携等について基礎的知識の習得を目指す。
2. 本研修を通して、顔の見える関係づくりを目指し、各専門職の支援における課題が明確にできる。

第1日目：令和4年7月23日（土）

時間		内容	担当者
9:30	— 10:00	出欠確認	三重病院 教育研修係長 角雅美 氏
10:00	— 10:10	挨拶	三重県 障がい福祉課長 松崎 由枝 氏
10:10	— 10:20	オリエンテーション	
10:20	— 11:45	総論（講義） 1. 支援の目的 地域生活を支える支援とは 2. 医療的ケア児等コーディネーターに期待される行動及び役割 3. 障害を持つ子どもの親となることを支援する視点 4. ICFを活用した支援の考え方 質疑応答	三重病院 医療社会事業専門職 高村純子 氏 *途中休憩あり
11:45	— 12:30	医療：日常生活における支援（演示） 体位変換/経管栄養法等	三重病院 重心病棟看護師
12:30	— 13:30	休憩	
13:30	— 15:00	医療：訪問看護のしくみ（講義） 訪問看護のしくみ（加算等含む） 本人・家族のニーズ 家族支援	(株)ジェネラス 訪問看護ステーションほたるいせ 岡田まり 氏
15:00	— 15:10	昼休憩	
15:10	— 17:10	医療（講義） 1. 子どもの育ちと定型発達：よく出会う医療的ケア児等の発達の特徴 2. 生理 3. 疾患の特徴 4. 急変・緊急時の対応 質疑応答	三重病院 小児科部長 村田博昭 氏 *途中休憩あり

第2日目：令和4年8月26日（金）

時間		内容	担当者
9:30	—	10:00 出欠確認	三重病院 教育研修係長 角雅美
10:00	—	12:00 ライフステージにおける支援 (講義・演習) 各ライフステージにおける相談支援に必要な視点：ICFで考える医療的ケア児等の成長、発達、社会参加～NICU、児童期、学齢期、成人期における支援～ 医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	三重病院 重心病棟 副看護師長 細井 尚美 氏 療育指導室長 村松 順子 氏 三重病院 地域医療連携係長 岡 道代 氏 *途中休憩あり
12:00	—	13:00 休憩	
13:00	—	14:00 小児および医療的ケア児の歯科診療 (在宅訪問歯科診療も含む)	三重病院 歯科口腔外科医長 松村 佳彦 氏
14:00		15:00 福祉(講義) 遊び、こどもらしさ、保育、療育の実際 遊びと発達のアセスメント	三重病院 療育指導室長 村松 順子 氏

第3日目 令和4年8月27日（土）

時間		内容	担当者
8:30	—	9:00 出欠確認	三重病院 教育研修係長 角雅美
9:00	—	10:00 災害支援体制の基本的な考え方	三重大学医学部附属病院 小児トータルケアセンター長 岩本 彰太郎 氏
10:00	—	11:00 支援体制整備(講義) ①支援チーム作りと支援体制整備/支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療。福祉、教育の連携 ④地域の資源開拓・創出方法	相談支援事業所 こだま 管理者 相談支援専門員 島 優子 氏
11:00	—	12:00 福祉：福祉制度・福祉資源(講義) 1. 支援の基本的枠組み 2. 制度 重症心身障害児者の計画相談に必要な福祉制度・福祉資源、特にその地域特有の制度等 3. 児童虐待	障がい者総合相談支援センター そういん センター長 中村 弘樹 氏

第3日目 令和3年8月27日（土）

時間		内容	担当者	
12:00	—	13:00	昼休憩	
13:00	—	13:30	本人・家族の思いの理解（講義） 本人・家族の思い、意思決定支援	社会福祉法人 むそう 理事長 戸枝 陽基 氏
13:45	—	15:45	演習に向けた計画作成のポイント 14:45～自己学習（課題）	
15:45	—	17:15	本人・家族の思いの理解 （講義・個人ワーク） ニーズアセスメント、ニーズ把握事例 多職種間でのコミュニケーションの振り返り 15:45-16:30 個人ワーク（課題） 16:30-17:15 受講者での学び共有	

令和4年度 医療的ケア児・者コーディネーター養成研修カリキュラム

<目標>

- 1 ロールプレイを通して、当事者・家族のニーズを理解し、様々な専門職からの視点でサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成する。
- 2 サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成の過程において、活用できる社会資源や連携・調整方法を学ぶ。
- 3 研修を通して、各専門職における課題を見だし、今後の支援に役立てる。

第4日目：令和4年9月2日（金）

時間		内容	担当者
8:45	— 9:00	出欠確認	教育研修係長 角雅美
9:00	— 12:00	ロールプレイ・計画作成演習	社会福祉法人 むそう 戸枝 陽基 氏 ファシリテーター 相談支援事業所 こだま 管理者 相談支援専門員 島優子 氏 障がい者総合相談支援 センターそういん センター長
		相談業務 当事者、家族、相談支援専門員役 支援者役	
		個人ワーク・ディスカッション ・ICFの視点でアセスメント、当事者・家族の要望、課題の整理、各専門職からの意見⇒目標の整理・共有 計画作成	
12:00	— 13:00	休憩	中村 弘樹 氏 クローバーの家 施設長 真弓はるみ 氏
13:00	— 17:00	個人ワーク・ディスカッション 事例をもとにした計画作成のポイント	三重病院 療育指導室長 村松 順子 氏 三重病院 医療社会事業 専門職 高村 純子 氏 三重病院 副看護師長 細井 尚美 氏


第5日目：令和4年9月3日（土）

時間		内容	担当者
8:45	— 9:00	出欠確認	教育研修係長 角雅美
9:00	— 12:00	個人ワーク・ディスカッション 事例をもとに意見交換	社会福祉法人 むそう 戸枝 陽基 氏 ファシリテーター 相談支援事業所 こだま 管理者 相談支援専門員 島優子 氏 障がい者総合相談支援 センターそういん センター長
12:00	— 13:00	休憩	中村 弘樹 氏 クローバーの家 施設長 真弓はるみ 氏 三重病院 療育指導室長 村松 順子 氏
13:00	— 17:00	スーパーパイザーによる計画作成の指導 本人・家族の反応や評価	三重病院 医療社会事業 専門職 高村 純子 氏 三重病院 副看護師長 細井 尚美 氏
17:00	— 17:10	挨拶	三重県 障がい福祉課 地域生活支援班長 田中 直子 氏

令和4年度 医療的ケア児・者コーディネーター養成研修
受講申込書
申込期限:令和4年7月11日(月)

-mail送信先 315-kanrika@mail.hosp.go.jp 三重病院 管理課 担当 系井

ふりがな		性別	生年月日	
受講者氏名		男	昭和	年 月 日
		女	平成	
所属	法人名			
	事業所名			
連絡先 (事業所)	所在地 〒 - E-Mail TEL - - FAX - -			
職種	* 該当する番号を○で囲む 1. 相談支援専門員 2. 保健師・看護師 3. その他()			
経験年数	年	サービス計画作成 経験	有	無
医療的ケア児等に関わる業務への従事	* 該当する番号を○で囲む 1. 従事している(従事内容:) 2. 従事していない			
施設で複数申込みの場合記載	第1優先者 ・ 第2優先者 ・ 第3優先者以降			

 施設で複数受講申込者がいる場合は必ず記載をしてください。

ご記入いただいた個人情報は研修運営・修了証発行にのみ使用し、他の目的には使用しません。

* E-mailアドレスは必ず記載をお願いいたします。